

市民フォト

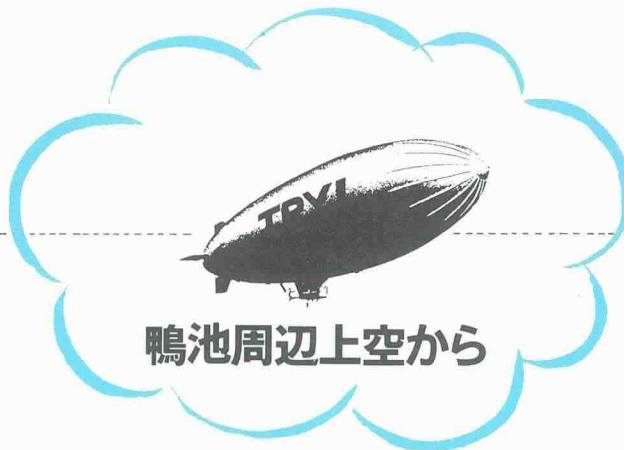
鹿児島 No.48

平成4年(1992)4月1日

特集 鹿児島の玄関



わがまち高度



鴨池周辺上空から



昭和3年に誕生した鹿児島市電気局(交通局の前身)は市電のほか、鴨池公園の動物園、競馬場兼野球場、陸上競技場も経営した。長年親しまれた鴨池動物園が閉園し、平川動物公園がオープンしてから今年で20年になる。

現在、この地域には鴨池運動場(鴨池市民球場、補助グラウ

ンド、鴨池庭球場)、鴨池公園水泳プール、勤労婦人センター、勤労青少年ホーム、鴨池公民館、市立図書館、市立科学館などの施設がある。子供から高齢者まで多くの利用者で一年中にぎわう、スポーツ、教育、文化のメッカとなっている。

もくじ

わがまち高度350m

特集／鹿児島の玄関

クローズアップ(宇治野純章さん)

学校探訪(皇徳寺小学校)

カメラトピックス

ハロー鹿児島(グリーンウッド高校生)

シティーアンダル

わたしの散歩道(犬童次夫さん)

市民のひろば

(鹿児島市の農業・野菜・花き園芸)

ふるさとの史跡(吉野牧の牧神様)

集えbe楽し(三弦教室)

あなたのフォトサロン(谷山の四季)

動物公園のゆかいな仲間たち

市立美術館(色絵春暖好日岡大皿)

28
29

26
27

25

22
24

20
21

19

16
17

14
15

12
13

11

2

●「表紙」写真説明

春の陽気に誘われて、平川動物公園へやつてきた。柔らかな日差しに動物たちもうれしそう。身近なふれあいが心をやさしくしてくれる。
(人物は、ミス鹿児島の阿久根都さんと、ふれあいランドに来ていた子供たち)

「表紙」写真説明	2
春の陽気に誘われて、平川動物公園へやつてきた。柔らかな日差しに動物たちもうれしそう。身近なふれあいが心をやさしくしてくれる。 (人物は、ミス鹿児島の阿久根都さんと、ふれあいランドに来ていた子供たち)	2

特集 鹿児島の玄関



錦江湾に草野貝塚から出土した舟形軽石加工品を浮かべてみた。下福元町にある草野貝塚は縄文時代後期ごろの人々の生活の跡で、市来式文化が主体。この文化は、南は沖縄にまでおよんでおり、草野の人々は縄文時代後期のころから丸木舟を操って、南の島へも航海していたと想像されている。

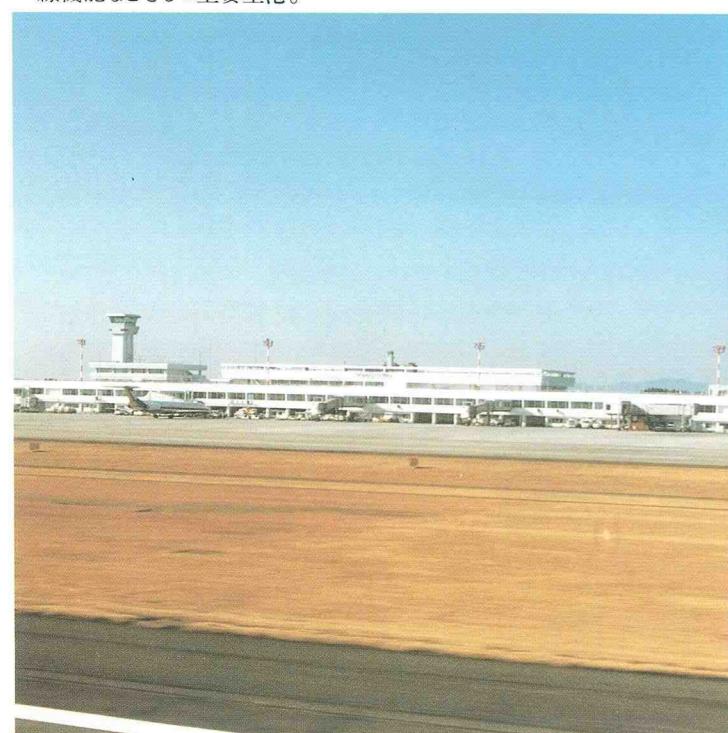


■人の行き来が絶えず、一日の乗降客が市内で最も多い西鹿児島駅。21世紀に向けて、九州新幹線や駅ビルの計画が進められている。



■沖縄および奄美大島への定期船や離島への不定期貨物船の発着基点になっている鹿児島港新港区。

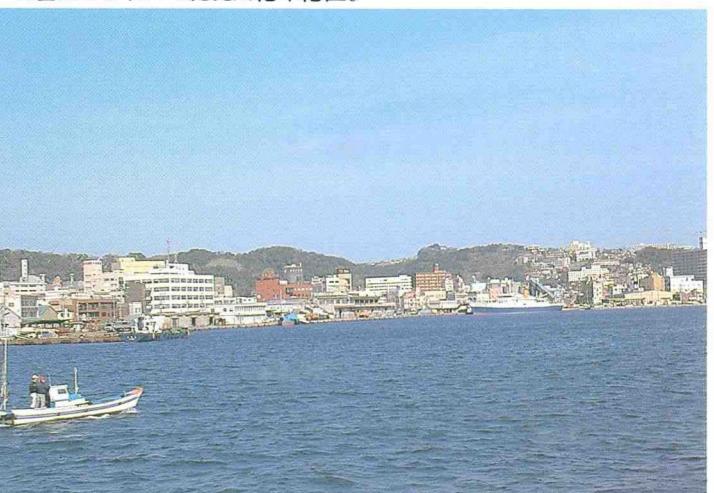
■鹿児島空港は3,000mの滑走路があり、南九州のターミナル機能、国際線機能などをもつ主要空港。



■福岡との一日16往復を筆頭に、各都市とを結ぶ高速長距離バスの発着が増えてきている、いづろ高速バスセンター。

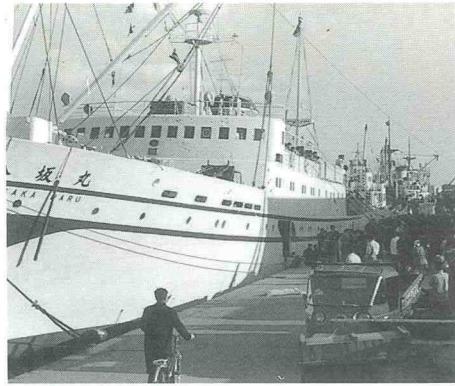


■市内の駅で唯一貨物を取り扱っている鹿児島駅は市内で最も古い駅。



■種子・屋久航路、三島・十島航路などの離島定期船や桜島フェリーの発着基点になっている鹿児島港本港区。

建物の正面に出入口として設けられる玄関。来客をどのように迎えようかと、それに工夫が凝らされています。玄関は、建物の外観との調和が図られているとともに、建物の内部の雰囲気をも最初に感じさせてくれる場所です。鹿児島のまちを建物にたとえてみると、人や物が行き来する港や駅、道路(境)、空港などは鹿児島の玄関。市外や県外から訪れる人にとって、鹿児島の雰囲気を最初に感じられる場所になるでしょう。今回の特集では、こうした「鹿児島の玄関」を訪ねてみました。
さてどんな雰囲気が感じられるでしょうか。



昭和30年代の鹿児島港本港区

「現代の忙しさから脱出し、豪華客船に乗り、各時代、各地へ旅行する夢を見た。」
日ごろから、わたしたちは自分の住んでいるまちを海から見る機会が少ない。船が港に近づくにつれて、まちの雰囲気が次第に伝わってくる。

港の語源は、水の通る道の意。

大量輸送機関のない時代の重要な運び手は船であった。

な運び手は船であった。
ところで、現在の鹿児島港の姿は明治時代に端を発する。
波静かな錦江湾という天然の良港に恵まれた鹿児島港は時代の変遷とともに栄え、鹿児島市だけでなく、本県全体の経済を支えてきた重要な港と言えよう。

現在の鹿児島港は産業の発展に伴い、海岸線の形態を変えながら、列車や飛行機の別れと違い、船

の別れは涙が止まらない。
高速化時代の中、静かな海をゆっくり走る船。その船が出入りしている。
そして、いま、本港区は大規模な整備計画が着々と進行中で、夢とロマンあふれる港に生まれ変わろうとしている。

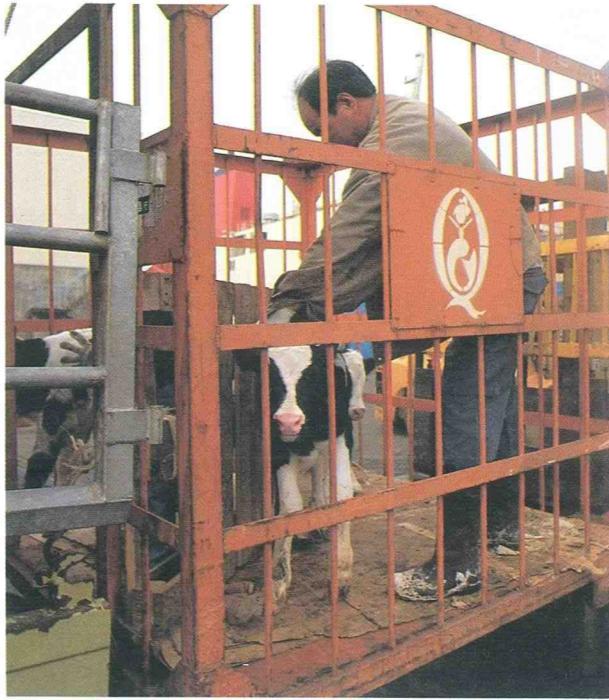
「まぶたに、三十年代の出航の情景が浮かんできた。」
「そんな夢を見ていたら、遠くから聞こえてくる汽笛の合図で、ふと目が覚めた。」



■「久しぶり、元気だった？」なつかしい顔に思わず笑顔。両手いっぱいの荷物を抱えて会話もはずむ。(新港)



■穏やかな航海の後は、タラップを降りる足どりも軽やか。(新港)



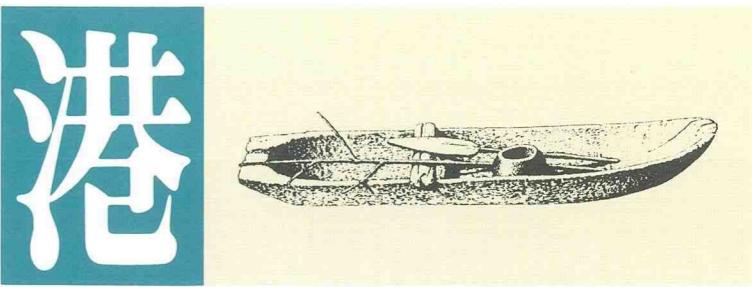
■人や物ばかりでなく動物も運ばれてくる。沖縄からは子牛がやってきた。なかには生後一週間程の子牛もいる。(新港)



■入港したフェリーの船体は、たっぷりと飲み込んでいた乗用車や荷物などが運び出され、だんだん身軽になっていく。(新港)



■サイクリングは体力次第で、どこへでも。ただし、海は船に乘らないと渡れない。船を降りたら異常はないか点検して、また出発だ。



鹿児島市は海とともに発展してきた。波静かな錦江湾と雄大な桜島の景観は、ほかの都市にはない貴重な財産である。



■「ようこそ、いらっしゃいました。鹿児島の春を楽しんでください。」3月1日に入港したイギリスの豪華客船「キャンベラ号」の乗員、乗客に歓迎の花束や日本人形などが贈られた。(谷山港)

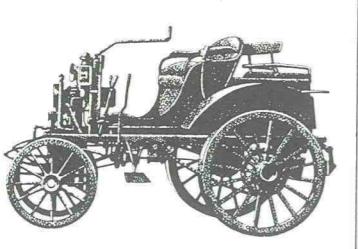


■手づくりのもてなし吹上浜の砂で制作された桜島と客船の砂像。外国観光船の入港のたびに開かれる国際観光船待合所では、鹿児島らしさ、日本らしさがセールスポイントになる。(谷山港)

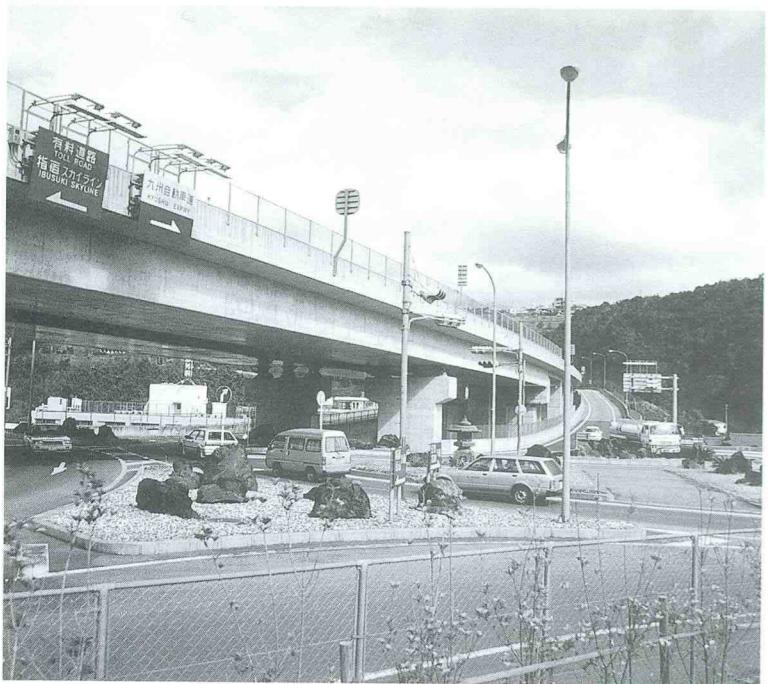


■乗船客の大きな手荷物を手渡しで降ろす船会社の人。お年寄りや女性などへのやさしい思いやりも…。(新港)

道路



鹿児島市を訪れる観光客の38%が自家用車による(平成2年中)。高速バスは、遠くは名古屋とも結んでいる。



■九州縦貫自動車道の鹿児島インター。桜島の溶岩が配置されていて、世界で最も活火山との距離が近い都市であることをアピール。



■名古屋からの長旅を終え到着。どんな楽しい夢を見つきましたか?
(いづろ高速バスセンター)



昭和38年ごろの西鹿児島駅前

鉄道の玄関を語るには、その歴史をひもとくことから…。

鹿児島に初めて鉄道がやってき

たのは、鹿児島と国分(現在の隼人)

間が開通した明治三十四年。

鹿児島県案内記によると、「昔か

ら交通の不便だった鹿児島も文明

の利器で開放され、市民は諸手を

挙げて鉄道開通を祝つた」と記され

ている。

そのころの玄関は、もちろん鹿

児島駅。

西鹿児島駅は、初めのころは鹿児島本線の通過駅で“武駅”と呼ばれていたが、昭和九年の指宿線の

開通などにより次第に重要性を増していった。

その後、市街地の発展等に伴い、

現在では市内の十一の駅の中で西

鹿児島駅が中心的な役割を果たす

ようになってきた。

わがまちに鉄道が敷かれてから

九十年あまり。

戦前・戦後の混乱期、高度経済成長、国鉄の民営化など、さまざま

な時代の潮流の中で、鉄道の果

たしてきた役割は計り知れないも

のがある。

わたしたちのまちに“文明開化の足音”を運んできた鉄道。

二本のレールは、これからもい

ろいろな人・物、そして、思い出

を運び続けるに違いない。

現在では市内の十一の駅の中で西鹿児島駅が中心的な役割を果たすようになってきた。

わがまちに鉄道が敷かれてから

九十年あまり。
戦前・戦後の混乱期、高度経済成長、国鉄の民営化など、さまざま

な時代の潮流の中で、鉄道の果

たしてきた役割は計り知れないも

のがある。

わたしたちのまちに“文明開化の足音”を運んできた鉄道。

二本のレールは、これからもい

ろいろな人・物、そして、思い出

を運び続けるに違いない。



■「元気でね」。発車間際まで別れを惜しむ。春は旅立ちの季節でもある。(西鹿児島駅)

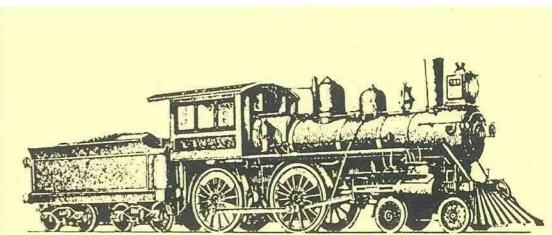


■錦江湾沿いの絶景を眺めてから列車を降りると、かすかに海の匂いが漂っているような気がする。(鹿児島駅)



■駅弁は列車の旅の楽しみのひとつ。限られた時間で手早く売るが、鹿児島の味はしっかりと伝える。(西鹿児島駅)

駅



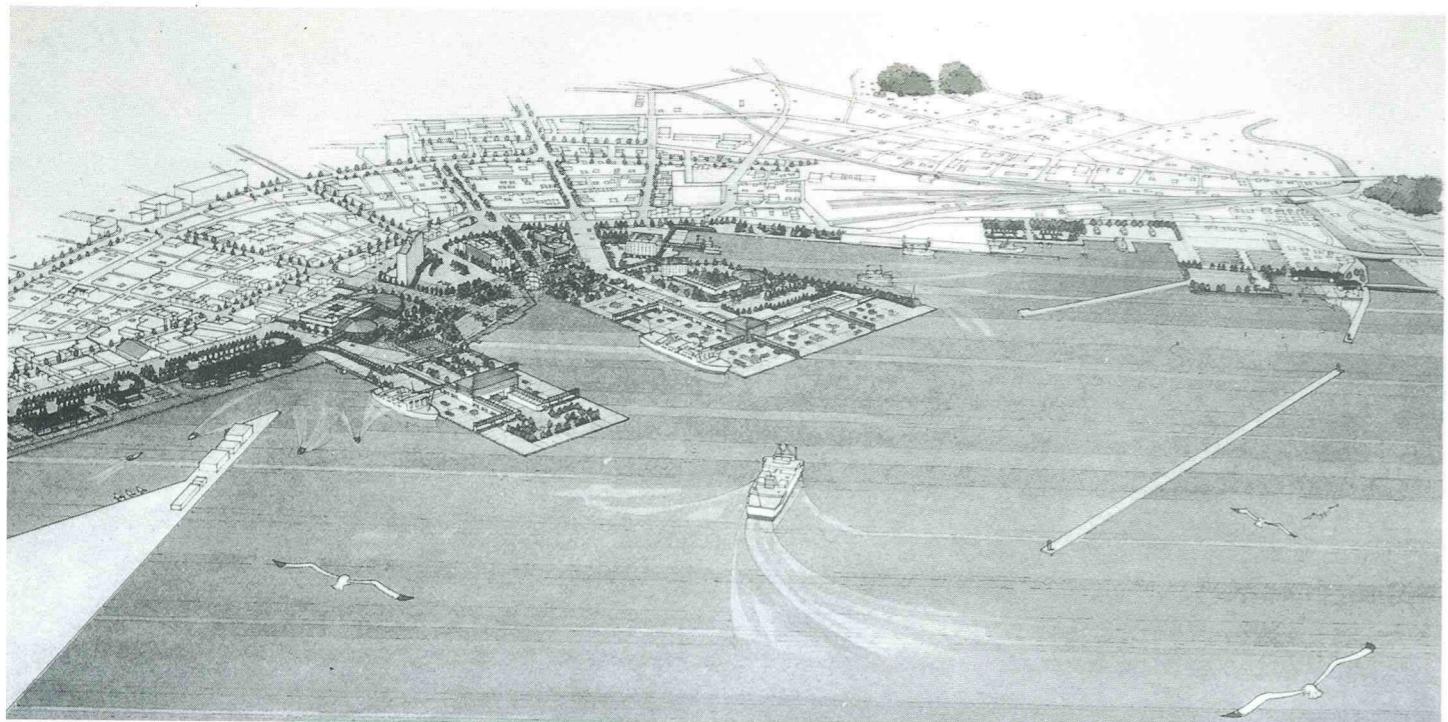
鹿児島市内には、鹿児島本線・日豊本線・指宿枕崎線の沿線に11の駅があり、いろいろな交通機関と結びついている。



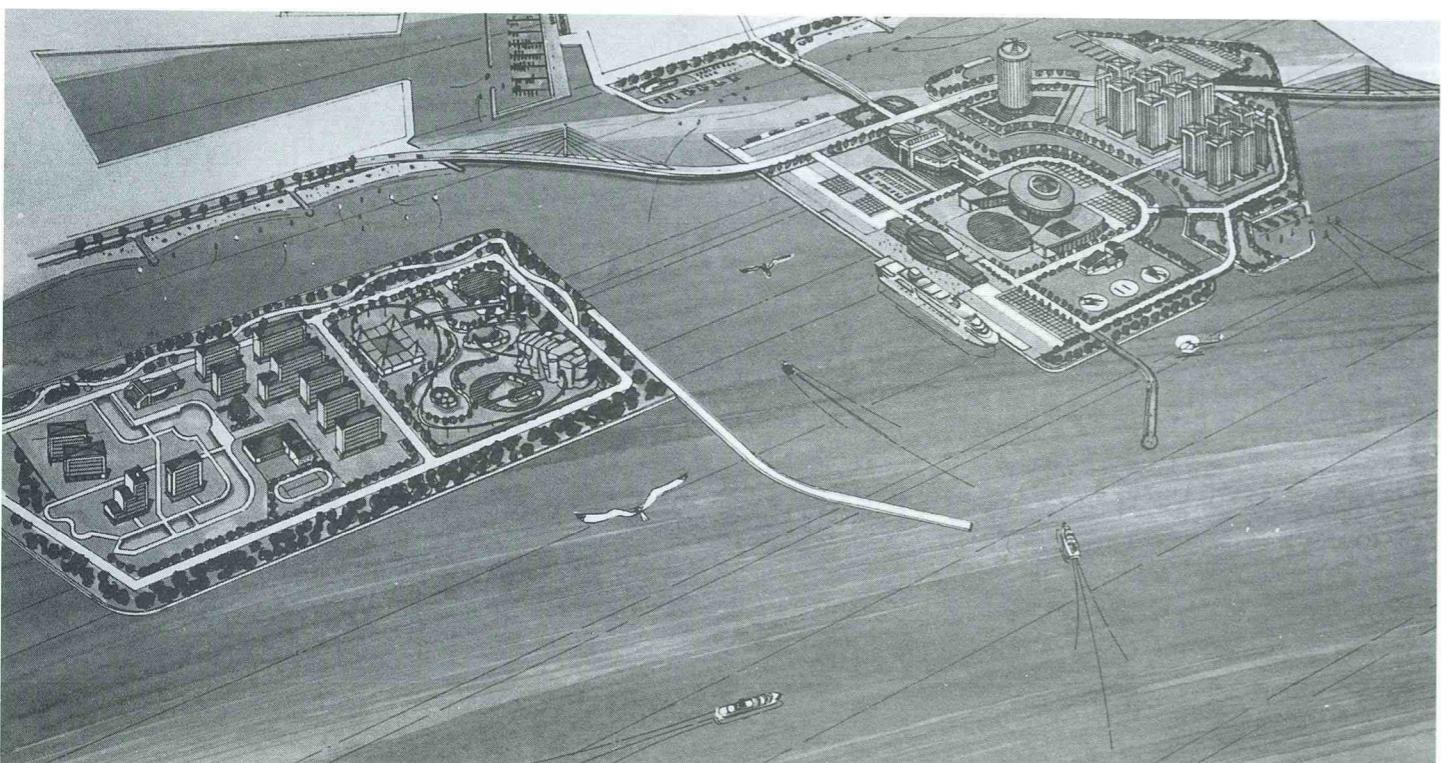
■ハイパー列車の出迎えを受け、気持ちよく鹿児島への第一歩を踏み出す。(西鹿児島駅)



■「ゆくさかごまつ」。鹿児島弁での歓迎を受け、改札口へと向かう足りは軽い。(西鹿児島駅)



■鹿児島港本港区の整備計画「鹿児島港本港区ポートルネッサンス21計画」の全体イメージ図。港町鹿児島を堪能できる活気と憩いの空間づくりを目指した整備が進められている。



■「鹿児島港ウォーターフロント開発基本計画調査」で示された南港区、木材港区のイメージ図。大型観光船ふ頭や国際交流施設などが盛り込まれている。

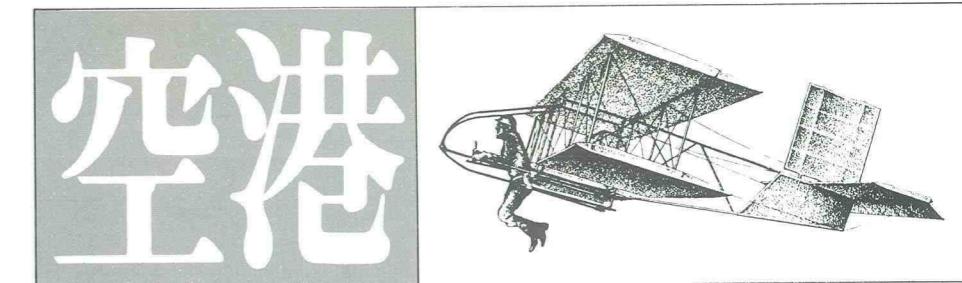
これらの計画では港や駅などの「玄関」を、単なる通過点ではなく、潤いとにぎわいに満ちた交流拠点として位置づけています。
「鹿児島の玄関」は、これから時代を先取りした雰囲気を備え、もっと私たち市民が楽しめる、身近な場所となっていました。そして、多くの人のとの交流が深まる場所となっていくなかで、私たち自身も開かれた心で訪問者を迎えることが大切になっていくでしょう。

鹿児島の玄関は、二十一世紀といいう大きな節目に向けて大きく変わりつつあります。
時代の要請にあつた港の開発、鉄道の高速化と駅を拠点とした交通ターミナルの整備、鹿児島空港の機能強化などが図られています。また、東南アジア諸国に近いという地理的特性を生かした貿易の振興も図られようとしています。

鹿児島の玄関は、これから時代を先取りした雰囲気を備え、もっと私たち市民が楽しめる、身近な場所となっています。そして、多くの人のとの交流が深まる場所となっていくなかで、私たち自身も開かれた心で訪問者を迎えることが大切になっていくでしょう。



昭和32年ごろの鴨池空港



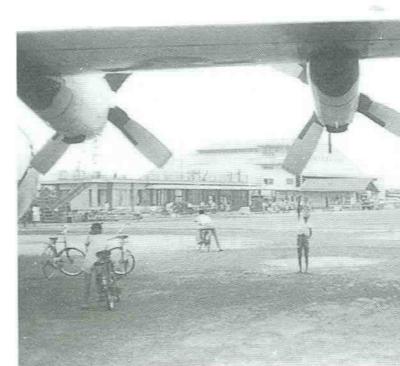
鹿児島空港は国内の基幹空港。県内はもとより、国内・国外を結ぶネットワークが形成されていて、さまざまな地域の人々が訪れる。



■南の空の玄関・鹿児島空港に降り立った人々を暖かい春の日差しが歓迎していた。



■商用で鹿児島を訪れるビジネスマンや観光客、帰省客など様々な人々が、売店に並べてある鹿児島の特産品に視線を送りながらも足早に出口へと向かっていた。



昭和38年ごろの鴨池空港



■鹿児島市街地までの所要時間は約50分。車窓に展開する風景を楽しむ人、瞑想にふける人などを乗せて、バスは一路市街地へと向かった。



五月晴れの日曜日、新しい校舎に歓声がこだまする。~小運動会にて~

カメラを向けると、このとおり!
明るく元気な「皇徳寺っ子」たち。



新1年生へ、ぼくたち2年生から心をこめて「祝・入学」!



ソプラノの澄んだメロディーが聴く者を魅了する。

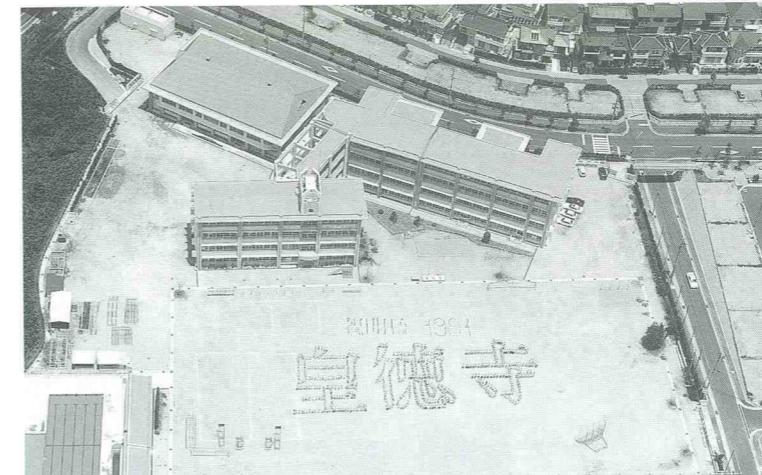


八人も増えたことになります。私は、現在も住宅がどんどんでき、新しい仲間が増えていくのがとても楽しみです。

言うまでもなく、皇徳寺小学校はすべてが新しく、学校全体が生き生きとしています。新しいことは、これからどのようにでも発展できるということです。私は、夢がいっぱいあるこの学校をとても誇りに思います。

ところで、私たちの学校にも他の学校と同じように、学校のシンボル・ツリー、しいの木が正門を入れた場所に植えられています。この木は、まだ、それほど大きくなりませんが、毎朝みんなを温かく迎えてくれます。休み時間なども、みんなが元気で遊ぶ姿を見守ってくれます。「自分も大きくなるから、みんなもつともつと大きくなりなさい」と言っているみたいですね。

私たち、皇徳寺小学校の校訓である「かしこく・やさしく・たくましく」を目標に、自分たちがこの学校の歴史をつくっていくんだという気持ちを忘れずに、勉強やスポーツ、学級活動にとがんばっていきたいと思います。



平成3年4月、皇徳寺ニュータウンのなかに開校。



これぞ、スライディング・バトンタッチ! ハッスルプレーに熱い声援がとぶ。



学校探訪

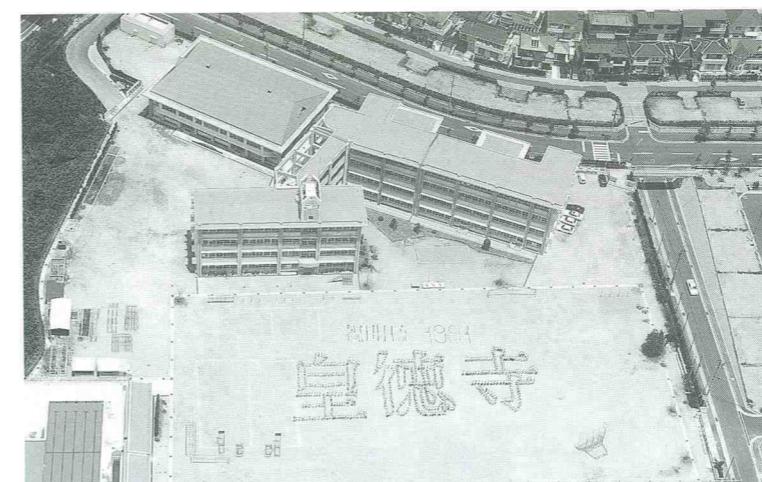
●創立：平成三年四月一日
●児童数：八百五十人
(平成四年三月一日現在)

皇徳寺小学校

六年 秋山絢可さん



私たちの皇徳寺小学校は、鹿児島市のなかで一番新しい学校です。宮川小学校の児童数が年々増えたため、平成三年四月に皇徳寺ニュータウンのなかに分離してできたのが、私たちの皇徳寺小学校です。現在は、二十五学級、八百五十人とそれほど大きくありませんが、分離したときは七百三十二人だったことを考へると、一年間に百十



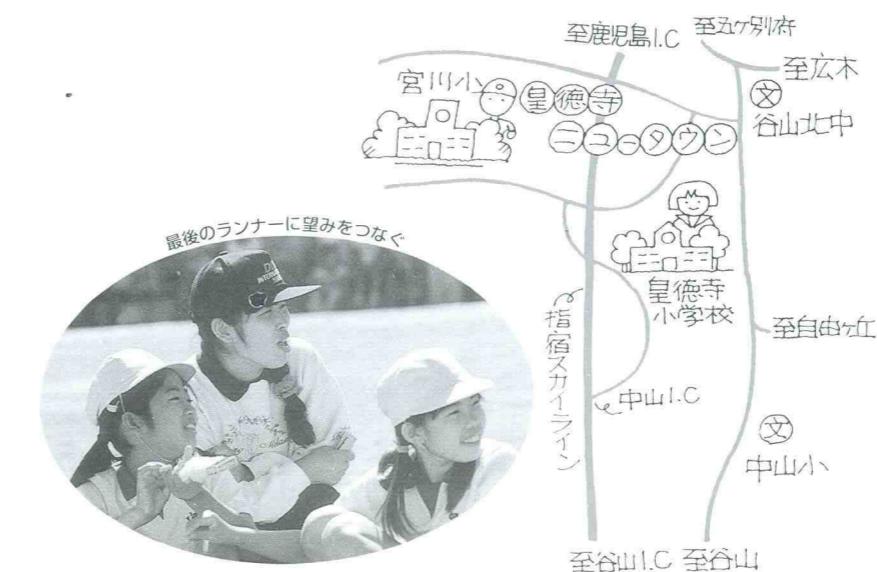
平成3年4月、皇徳寺ニュータウンのなかに開校。



これぞ、スライディング・バトンタッチ! ハッスルプレーに熱い声援がとぶ。

はばたく!

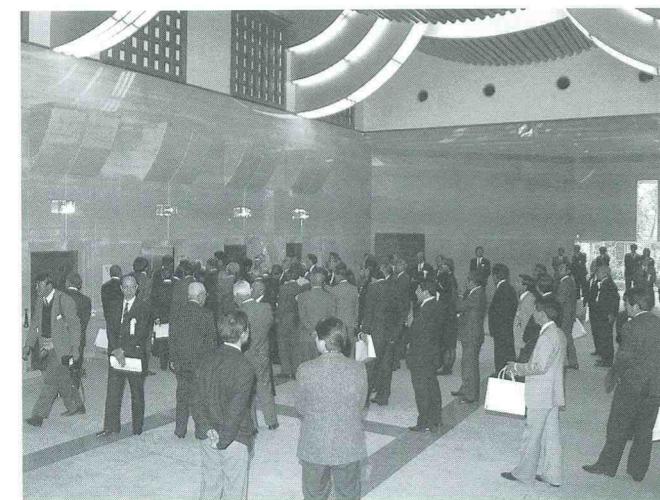
六年 秋山絢可さん



私たちの皇徳寺小学校は、鹿児島市のなかで一番新しい学校です。宮川小学校の児童数が年々増えたため、平成三年四月に皇徳寺ニュータウンのなかに分離してできたのが、私たちの皇徳寺小学校です。現在は、二十五学級、八百五十人とそれほど大きくありませんが、分離したときは七百三十二人だったことを考へると、一年間に百十

カメララト。ピックス

カメララト。ピックス

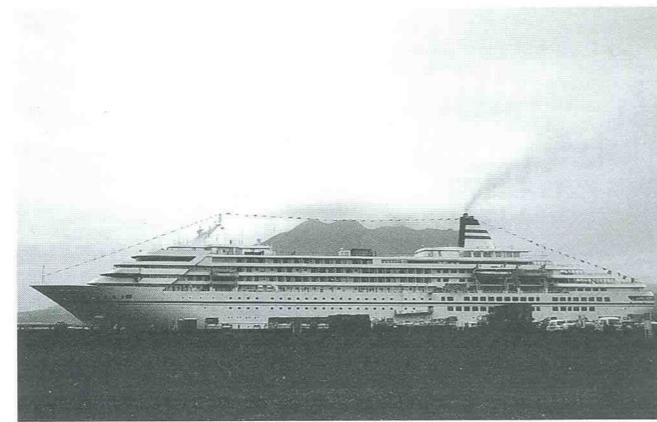


1月28日／南部斎場落成記念式典

老朽化した谷山火葬場に代わるものとして、上福元町に南部斎場が完成しました。延べ床面積は約3,500㎡。2階建てで、最新式の火葬炉と公害防止のための再燃焼炉と集じん機を備えた無煙・無臭の近代施設として、2月1日から供用を開始しました。

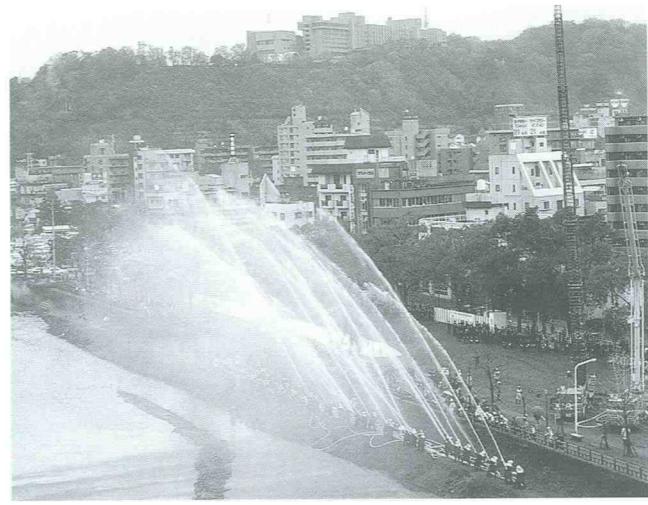
1月13日／豪華客船「飛鳥」が初寄港

日本最大の豪華客船「飛鳥」が鹿児島港北ふ頭に初寄港しました。船内はカジノ、プール、スポーツジム、シアターなど豪華な設備があり、リッチな船旅の時代の幕開けにふさわしい客船といえます。「飛鳥」はロマンを残し、同日の夕方出港しました。



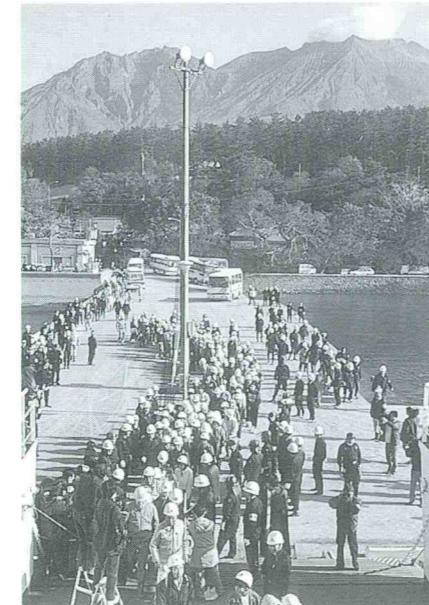
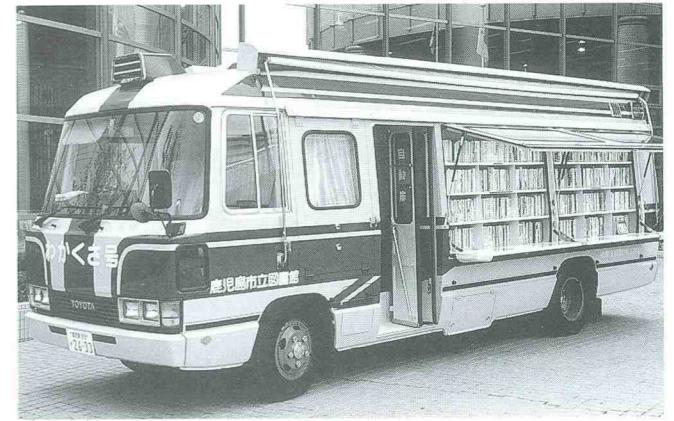
1月6日／甲突川に放水のアーチ

新春恒例の消防出初め式が消防局と消防団から総勢1,200人が参加して甲突川河畔の市民広場で行われました。レンジャー訓練や放水訓練など、そのきびきびとした動きに観客から盛んな拍手を浴びていました。



12月9日／新「わかくさ号」が運行開始

移動図書館車の贈呈式が12月4日市立図書館であり、同9日から運行を開始しました。永園設計株式会社から贈られた「わかくさ号」はコンピューター端末や図書3,000冊を積み、雨や降灰対策として自動巻き取りテントなど工夫がしてあります。「こすもす号」もあわせてご利用ください。



1月12日／桜島火山爆発総合防災訓練

桜島の大爆発に備えた桜島火山爆発総合防災訓練が桜島町を主会場に約5,000人が参加して行われました。雲仙・普賢岳噴火のこともあり、参加者は避難、救出などの訓練に真剣に取り組んでいました。



1月2日／平川動物公園に新サル舎オープン

新サル舎は従来の約2倍の広さになったばかりではなく、サルを見やすいように鉄格子をはずし、ステンレスの金網にするなど工夫がしてあります。またエリマキキツネザルなど新しいサルも加わり、一段とぎやかになりました。

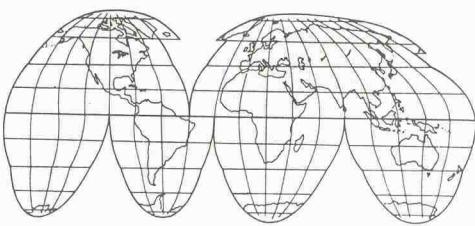


12月21日／「マイアミ号」・「鶴岡号」がデビュー

新形電車の発表会が鹿児島駅前電停であり、姉妹・兄弟都市にちなんで命名されました。「マイアミ号」はラットブルー、「鶴岡号」はワインレッドを基調としたデザイン。私たちの日を楽しませてくれる電車が誕生しました。

HELLO

KAGOSHIMA



ハロー鹿児島

グリーンウッド高校の皆さん(オーストラリア)

姉妹都市パース市のグリーンウッド高校から七人の生徒と引率の先生一人が昨年の十二月十七日から一月二十二日までの五週間、鹿児島市に滞在、さまざまな体験をしました。

地元の高校で日本語の授業を受けている十一年生(日本では高校二年)の生徒たちは、「青少年の翼」事業でパース市へ派遣した鹿児島の生徒の家庭にホームステイしながら、市内の高校へ通いました。

タタミと布団、御飯にみそ汁、学校での制服というように、オーディアミリーをはじめ、たくさんの日本の友だちに囲まれ、楽しい時を過ごしました。

「青少年の翼」事業がこのような交換交流事業に発展し、「心」の交流がさらに深まっていくことは、本市の国際化への素晴らしい架け橋となるのです。

「来る前は、日本まちはコンクリート・ジャングルだと思っていましたが、実際は、とても美しい所だとわかりました。」

ピーター・ロウズ

「桜島からの灰の経験と、外国語(日本語)を話して暮らすことに挑戦したことは、僕の人生を変える大きな出来事でした。」

ブラッドリー・ナタル

「私に日本文化を教えてくれたり、新しい友だちをつくってくれた鹿児島に感謝します。」

リサ・ワード

「異文化に触ることができ、忘れられない旅になりました。」

ショーン・ラドブルック

「私の日本滞在は大変素晴らしい経験でした。日本を離れたくありません。」

クリスティ・カーラガム

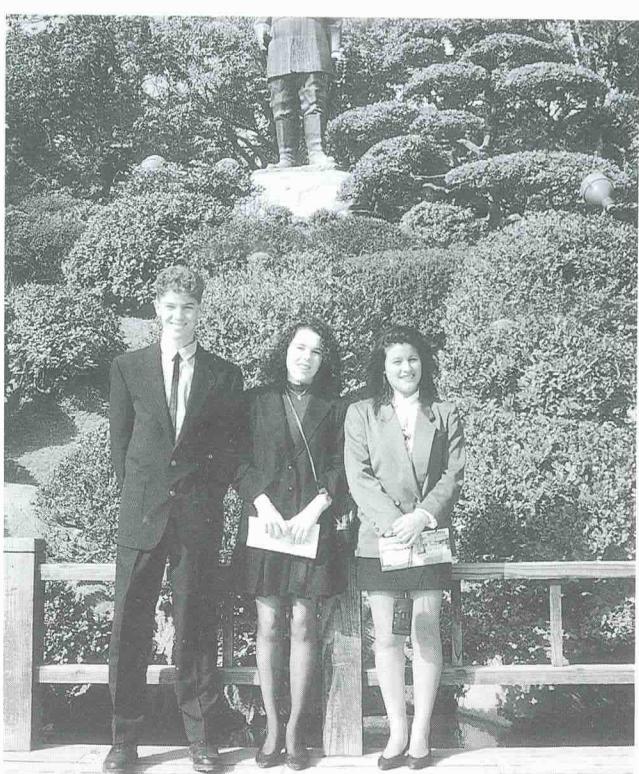
「今回の訪問で、日本文化をより理解することができました。私の家にも遊びに来てください。」

タマラ・ベネット

「鹿児島での全てに感謝します。いつまでも友だちです。」

エリン・アンダーソン

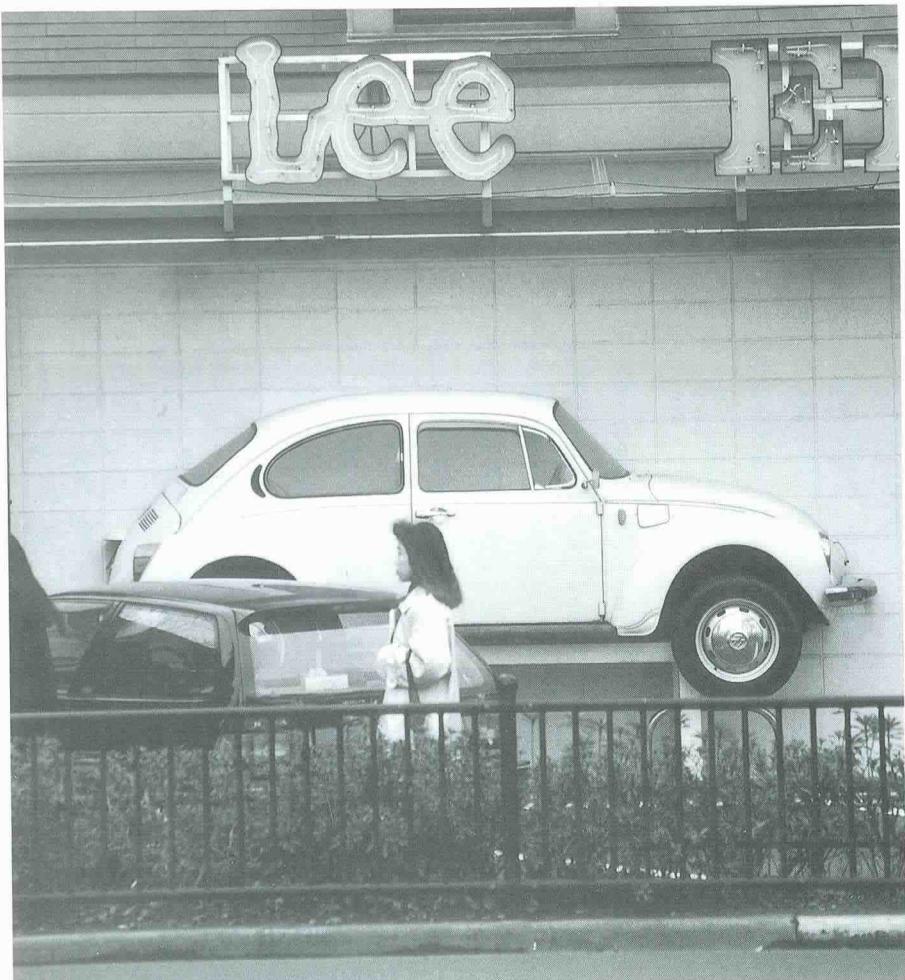
最も忘れないのは「鹿児島の人びとの親切と寛大さ、そして友情」というグレッグ・ボーデル先生とともに生徒たちは、たくさんの思い出を胸に、名残を惜しんでパースへ帰つていきました。



city angle

ミニテイー
ア
ン
グ
ル

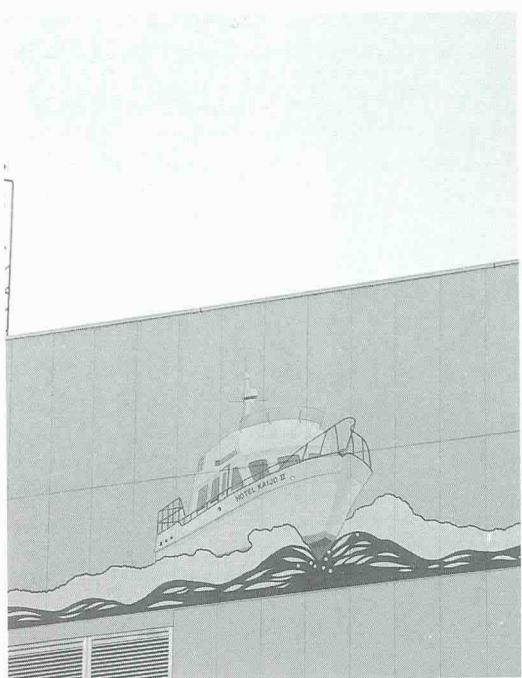
建物と乗り物が
ドッキング



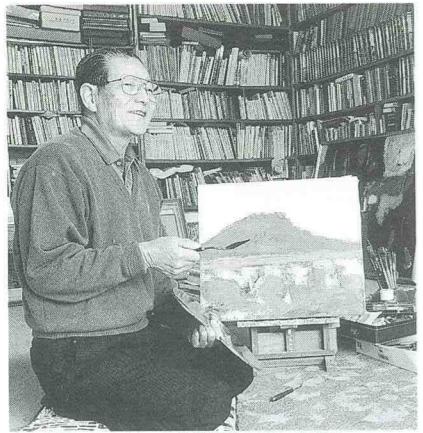
店の外壁を乗用車が飾る(下荒田一丁目)



屋上に、どうやって乗せたのかなあ?(小松原二丁目)



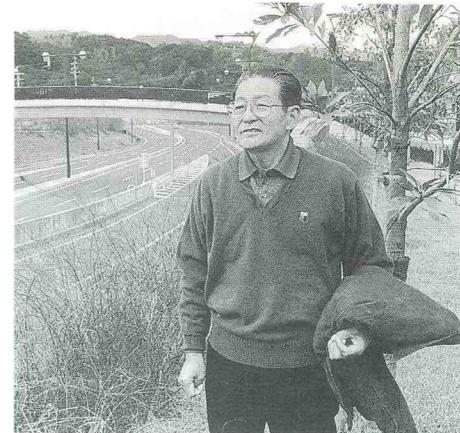
ビル群をぬって、クルーザーが行く?(東千石町)



自宅2階のアトリエで油絵制作に想いを語る。



わたしの散歩道



県道玉取迫線が整備されて交通の流れが変わるのは……

谷山神社は谷山の市街地や桜島

が一望できる、自然に恵まれた、

いわば城山的な存在です。

わたしが家を建てた四十年代は

眼下に緑の田んぼが広がっていました。生まれ故郷、大口の田園風

景と比べると、本当にちっぽけで

すが…。

思い出しますねー。小さいころ田舎の野山で寝ころんで、ポカーンとして雲が流れる様子を見ていたことを。

ちょうど、そのころでしょか、学校のスケッチ大会で菱刈平野や連なる山並みを描きました。その風景画に黄色をいっぱい使ったのです。

さつと、じゅうたんのように広がる稻穂を描いたのでしょー！ いまでも、黄色は自分の絵に再現されます。思い出と一緒にね。

懐かしい思い出は、人生に大きな影響を与えるような気がしてなりません。

慈眼寺周辺は、そうした幼年時

代の思い出を彷彿とさせてくれるなど、素晴らしい自然体験ができる所だと思います。

ただ、思うのは、良い公園なのにあまり子供が遊んでいないこと。やっぱり、楽しく遊ぶ子供たの姿を見たいですね。

野外活動は、特に子供の成長には欠かせませんし、外国では先生と生徒たちが思う存分、公園で遊んでいます。

公園や施設にしても、どうして子供が集まつてこないのか？ そこで一考しながら、人がたくさん集まるような施設や環境づくりにも注意を払うべきではないでしょうか。

例えば、博物館などに行つても

自分なりの「表現」で、ゆづくり、そして思い切つて！

県美術協会・会長 大童次夫さん

わたしが家を建てた四十年代は眼下に緑の田んぼが広がっていました。生まれ故郷、大口の田園風景と比べると、本当にちっぽけですが…。

思い出しますねー。小さいころ田舎の野山で寝ころんで、ポカーンとして雲が流れる様子を見ていたことを。

ちょうど、そのころでしょか、学校のスケッチ大会で菱刈平野や連なる山並みを描きました。その風景画に黄色をいっぱい使ったのです。

さつと、じゅうたんのように広がる稻穂を描いたのでしょー！ いまでも、黄色は自分の絵に再現されます。思い出と一緒にね。

懐かしい思い出は、人生に大きな影響を与えるような気がしてなりません。

慈眼寺周辺は、そうした幼年時

親が感心し、樂しんで見ないことは、その大事さは子供に映らないですね。教育とは本来、そういうものじやないでしょうか。

今後は、こんな観点に立ちながら、将来に向かって思い切った投資をすることも必要です。

区画整理は、まちの表情を一新しますね。和田町のイメージも一変するほどですから。

十年ほど前は道も狭くて…。いままで碁盤の目のように整備され県内で一番きれいな住宅団地ができあがりました。

県道玉取迫線も完成すると、ますます交通の便も良く、とても都会的になるでしょう。

慈眼寺公園の緑の中から街中を流れる和田川にはアユが上つてくるんですよ。風情がありますね。

自然が次第に取り戻され、みんなの関心が自然環境に向けられるようになると、ふと、昔の時代に思いを馳せることがあります。

七ツ島での潮干狩りや海水浴、そして、遠足の思い出など…。

白砂青松の海岸線は実際に良かつたなあ。

自然保护と開発のバランスは難しいことだと思いますが、われわれ

大きな木に覆われている慈眼寺運動公園は、わたしの好きな所の一つです。よく散歩に来ますよ。

テニスコートやグラウンドもあり健康づくりに皆さん頑張っている

代の思い出を彷彿とさせてくれるなど、素晴らしい自然体験ができる所だと思います。

ただ、思うのは、良い公園なのにあまり子供が遊んでいないこと。やっぱり、楽しく遊ぶ子供たちの姿を見たいですね。

野外活動は、特に子供の成長には欠かせませんし、外国では先生と生徒たちが思う存分、公園で遊んでいます。

公園や施設にしても、どうして子供が集まつてこないのか？ そこで一考しながら、人がたくさん集まるような施設や環境づくりにも注意を払うべきではないでしょうか。

例えば、博物館などに行つても

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

早く始めることが決して良いのではなく、さまざまな体験を通じて、初めて一つのものが大成する個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

れにとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

ゴッホが絵を描き始めたのは、二十七歳の時。

誰にも味わえないようなものを

人はそれぞれ持っていますし、その個性を生かしながら、自分なりの「表現」をしていくことが、素晴らしい人生を生きることにつながっていくのではないか。

今はとつては一番考えなくてはならない課題ではないでしょうか。

それぞれの役割分担を考え、急

がないで、ゆづくりと…。

現代は、あまりにも結果を早く求めがちな風潮があります。

市民のひろば

「市民のひろばはMBCから放送されます。
午前十時三十分から十五分間。ただし、第四
日曜日は三十分間。(この番組は、平成四年二
月二十三日に放送したもの)



鹿児島市の農業

野菜・花き園芸

都市化が進む一方、農産物輸入自由化、従業者の高齢化、後継者不足、さらには消費者ニーズの多様化など、農業を取り巻く環境は年々厳しくなっています。番組では、都市型農業の担い手として注目される軟弱野菜や花き生産にあたるゲストと市長が農業の魅力、苦労、そして、将来への期待などについて語り合います。

●野菜と花が中心の園芸農業

市長 五十三万人という多くの人口を抱えた鹿児島市。この大消費地に近いという有利性を生かした野菜や花をを中心とした農業が行われ、そして、農家の生産技術が高いといふことが本市の農業の特徴です。従って、収益性が高い農業

上野 厳しい環境下にあるといわれる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。
いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ

ります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。

いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ

ります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。

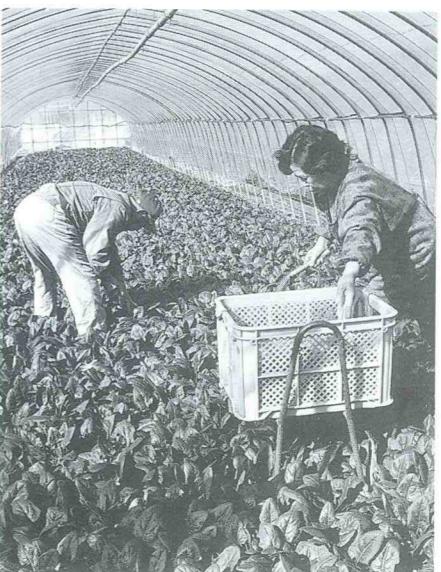
いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ



MBCスタジオで収録



●野菜と花が中心の園芸農業

市長 五十三万人という多くの人口を抱えた鹿児島市。この大消費地に近いという有利性を生かした野菜や花をを中心とした農業が行われ、そして、農家の生産技術が高

いといふことが本市の農業の特徴です。従って、収益性が高い農業

が行われていると思います。

最近では、ビニールハウスなど

の施設を利用して品質の向上を図

り、年間を通じた出荷を行ってい

う農業経営が盛んになっています

が、一方で、都市化、桜島降灰、

後継者など、いろいろな問題も抱

えているのが本市の農業の現状です。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ

ります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。

いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ

ります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。

いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ



MBCスタジオで収録

●後継者問題は

市長 五十三万人という多くの人口を抱えた鹿児島市。この大消費地に近いという有利性を生かした野菜や花をを中心とした農業が行われ、そして、農家の生産技術が高

いといふことが本市の農業の特徴です。従って、収益性が高い農業

が行われていると思います。

最近では、ビニールハウスなど

の施設を利用して品質の向上を図

り、年間を通じた出荷を行ってい

う農業経営が盛んになっています

が、一方で、都市化、桜島降灰、

後継者など、いろいろな問題も抱

えているのが本市の農業の現状です。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ

ります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。

いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ

ります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。

いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ



MBCスタジオで収録

●農業の大きな課題

市長 五十三万人という多くの人口を抱えた鹿児島市。この大消費地に近いという有利性を生かした野菜や花をを中心とした農業が行われ、そして、農家の生産技術が高

いといふことが本市の農業の特徴です。従って、収益性が高い農業

が行われていると思います。

最近では、ビニールハウスなど

の施設を利用して品質の向上を図

り、年間を通じた出荷を行ってい

う農業経営が盛んになっています

が、一方で、都市化、桜島降灰、

後継者など、いろいろな問題も抱

えているのが本市の農業の現状です。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ

ります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。

いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ

ります。

市長さんは、現在の鹿児島市の農業をどのように見ていらっしゃる

農業を大事に取り組んでい

いくことが大事です。

そのためには、グループで一緒に勉強したり、目ぞろえ会を行う

ことが大事ですね。

農業の大きな課題

上野 新しい農業に取り組んでい

る方もいらっしゃいます。

いますか。

上野 厳しい環境下にあるといわ

れる農業ですが、鹿児島市では軟弱野菜や花きの生産が伸びつつあ



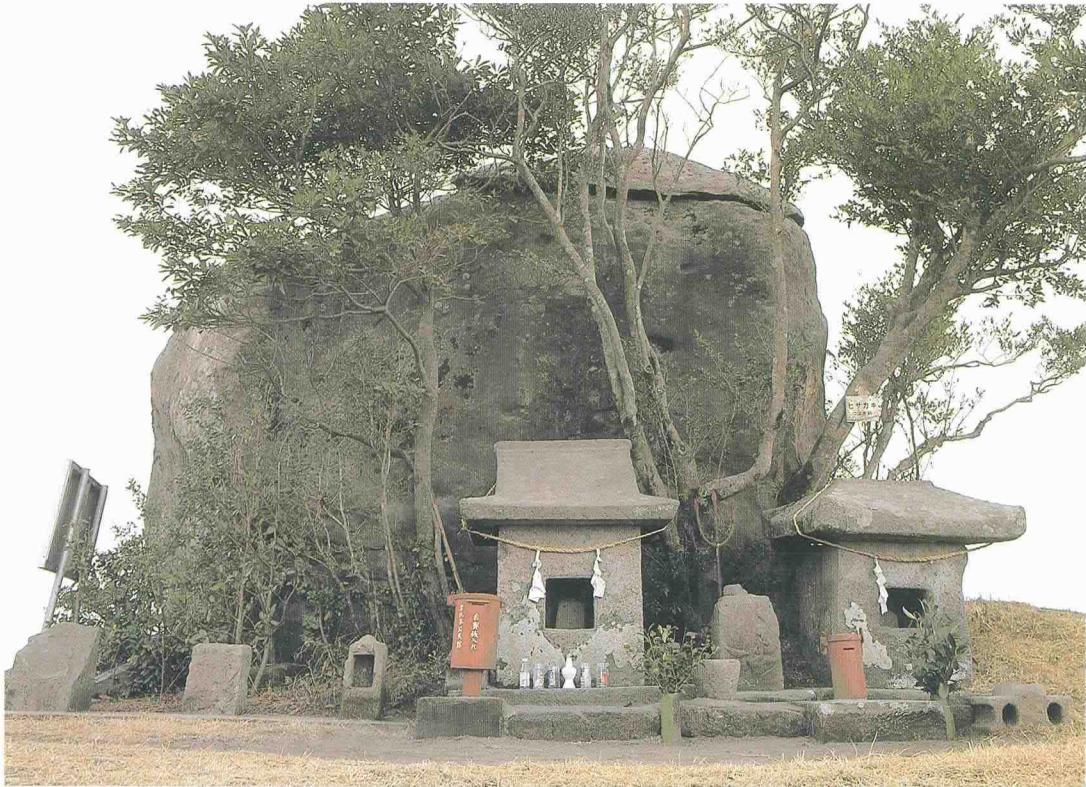
MBCスタジオで収録

●後継者問題は

市長 五十三万人という多くの人口を抱えた鹿児島市。この大消費地に近いという有利性を生かした野菜や花をを中心とした農業が行われ、そして、農家の生産技術が高

いといふことが本市の農業の特徴です。従って、収益性が高い農業

ふるさとの史跡



巨岩(後ろ)と牧神(左) 馬頭観音(右)



牧場の雰囲気をとどめる寺山牧場(頂上から)



鳥居から巨岩を望む

吉野牧の 牧神様

県文化財保護指導委員 西元 肇

吉野町寺山の少年自然の家から
寺山牧場への山道を約二十分歩き
「牟礼ヶ丘登山口」の案内板から左
へ杉林の道を約十五分登ると、五

百二十八メートルの頂上に着く。こ
こからの展望はすばらしい。
頂上の中央に巨岩がそびえ立つ

百二十八メートルの頂上に着く。こ
こからの展望はすばらしい。

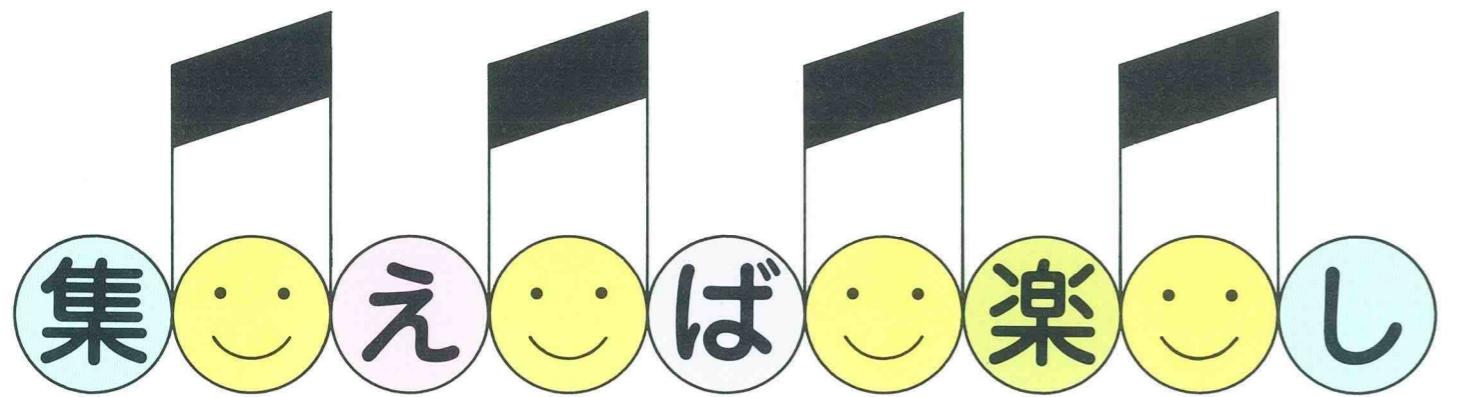
巨岩のそばに貞享二年(一六八五)
に建てられた「牟礼大明神」の祠(内
部の大明神像は、現在「馬頭観音板
碑」に変わっている)と、享保十三
年(一七二八)に建てられた「牧神」

の祠がある。ともに馬の神様とし
て尊敬されたといわれる。隣に石

碑もある。

吉野牧は江戸時代になつてから
藩営の牧場として栄えた。周りが
約二十八キロメートル、約四百頭
の馬を放牧していた。毎年四月、
近くの村々から数千人が勢ぞろい
し、鶴丸城下士の若者も加わり、
ほら貝を吹くなどして馬の群れを
笠に追い込み、駒(一才馬)だけを
とる勇壮な「馬追」の行事が行わ
ていた。

現在、四月十五日、牟礼ヶ岡頂
上で牧神様祭りが行われている。



わたしたちの「メロディー」を 聞いてください！――心身障害者総合福祉センター・文化部

二弦教室

真砂本町にある市の心身障害者

総合福祉センター（ゆうあい館）で

毎週火曜日、三味線に頑張ってい

るグループは、同センター文化部

の二弦教室の皆さん。

結成は平成元年十一月。その間、

メンバーの多少の入れ替わりはあ

りましたが、「生きがいや仲間づく

り」という大きな目標に向かって、

いま、全員で元気にバチを鳴らし

ています。

「三味線三年、琴三日」というよ

うに、三本の弦を使う三味線は難

浮かべます。

いろいろな障害者の会合で演奏す

るなど、皆さん“売れっ子”グル

ープを自称しています。

師範の藤本玄笑さんは「障害があ

るとかないとか、そんなことは感

じません。みんな一緒に仲間一と

ても元気ですよ」と、満面に笑みを

浮かべます。

「火曜日が待ち遠しくて…。楽し

い三味線教室は生きがいづくりに

最高です」と、メンバーの皆さんは

練習とは一転して、お茶飲みの時

間には、にぎやかな話題を沸騰さ

せます。なかには「三味線は左右の

手を別々に使いますから、リハビ

リにも非常に効果的です」と、話す

方も。

障害を乗り越えて頑張っている

三弦教室の皆さん。その明るさや

一人ひとりが奏でる三味線の音曲

や拍子は一つの“メロディー”にな

り、たくさんの方々の聞く人、見る人を

魅了し続けるに違いないと、ひと

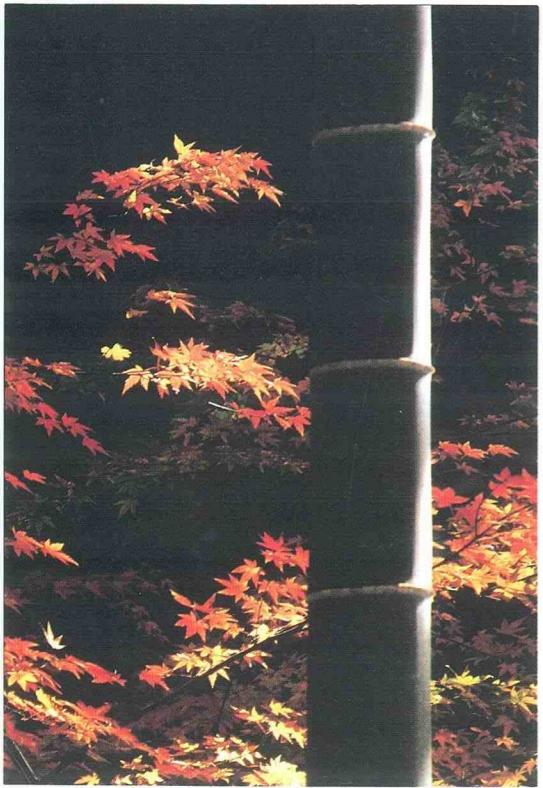
ときの楽しい集いに、そんな充実

感を味わいました。

あなたのフオトサロン



春爛漫(下福元町大脇原)



晩秋(下福元町野頭)



早春(下福元町大脇原)



朝露(産業道路緑地帯)

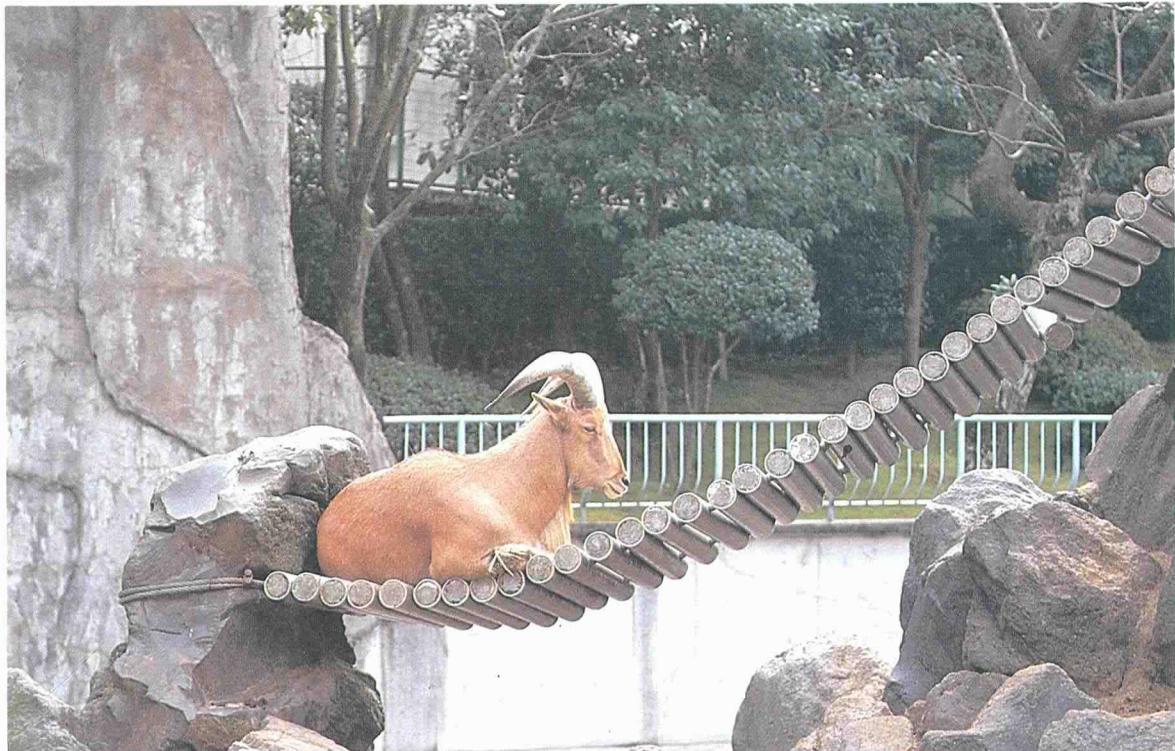


仲秋(谷山港)

「谷山の四季」

老後の健康維持のために、若いころからのお趣味を生かして、風景・花などを撮っています。自分の感性を大事に、少しでも表現できた満足感、それをプリントして額縁に飾り眺める楽しみに生きがいを感じます。

写真と文／佐野常芳さん



つり橋の上で器用に眠る(バーバリーシープ)

のんびりと、のどかに
眠気をさせて春の昼。



うとうと…(オランウータン)



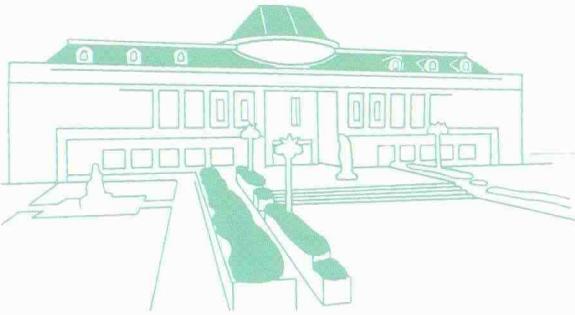
猫かぶり?(ライオン)



ちょっと無防備(アカカンガルー)

日が柔らかに差す穏やかな春の
昼。うららかな陽気に気持ちもゆ
つたりとなつて、眠気をもよおし
てきます。

そんな一日、動物たちは思い思
いのかつこうで昼寝を楽しんでい
ます。



市立美術館



色絵春暖好日図大皿(1980年)

サイズ(高 7.0cm・口径52.8cm)

磁器

藤本 能道(1919年~)

〈作者〉 大正8年東京に生まれる。昭和16年、東京美術学校工芸科を卒業し、文部省工芸技術講習所に入所。加藤土師萌に師事して陶芸の道に入る。同19年、東京美術学校富本憲吉教授の助手となり、光風会で光風工芸賞を受賞する。同21年日展・国展に入選、同24年、新匠美術工芸会員となる。同25年より鹿児島県並びに市商工課嘱託として窯業指導にあたり、翌年から約5年間、鹿児島市工芸研究所に勤務する。同31年、京都市立美術大学専任講師、のち助教授となる。同31年、日本陶磁協会賞受賞、同37年、東京芸術大学助教授、同45年に教授となる。同60年、東京芸術大学学長に任命。同61年、重要無形文化財(色絵磁器)の認定を受ける。

日本クラフトマン協会会員、日本工芸会正会員。

〈解説〉 藤本能道は、日本画の絵付けの没骨技法(輪郭線を用いて形象を表す水墨画系の画法)によく花鳥を得意とし、その描写力は現代陶芸界の中で群を抜いている。また、日本の伝統技法としている伝承的な色絵磁器の技術を追求していた藤本陶芸の世界は、格調高く光彩を放っている。

本作「色絵春暖好日図大皿」にお

いて、梅の木に寄り添って止まる尾長のつがいは、隅々までゆきとどく鋭い感覚で、厳しい絵画的構図をつくりだしている。加えて、黒い頭と青く長い尾、赤い梅の花の多彩な色彩は、白磁のやわらかい質感を、余白をもたせた空間の中で生き生きと春を表現している。

人間国宝である藤本能道は鹿児島市との縁も深い。若い時代(昭和二十五年)に転住し、県内窯業指導にあたり、多くの陶芸家を育成している。

市立美術館学芸係長

立元史郎

かごしま健康の森公園

4月5日 オープン



多目的広場



温水プール

ビックリ!

公園内には温泉プールと
温水プールがあるんだって……



公園の全景



交通手段……路線バス / 鹿駅前発、大門口・西駅前経由
駐車場……740台収容可

●主な施設

アクアジム(プール・体育館) / ジョギングコース / テニスコート
ゲートボール広場 / わんぱく広場 / 冒険の森 / 自然観察園 /
こもれびの散歩道など

問い合わせ…管理事務所 **38-4650**

施設利用申し込み **38-5588**